

観点	発行者	東京書籍	教育図書	開隆堂出版
<p>2 学習指導要領の目標や内容等を踏まえて確かな学力の育成を図る上での特長</p>	<p>(1) 工能基礎的 工夫が確実・基本的な知識・技能が習得されるよう工夫されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全般的に、説明資料が豊富であり、特に実習においては、「基礎技能」の項目にまとめ、加工方法や作業の様子など人の動きや姿勢などをとらえた写真を効果的に示すことで、技能が確実に習得できるよう工夫されている。 ・ 「材料と加工に関する技術」では実習例に難易度を示したり、「生物育成に関する技術」の実習例では、実態に応じた実習ができるよう全ての手順を写真で構成したりするなど、基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得できるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実習例のページ数が多く、各工程を写真で大きく表示することで、ポイントを押さえた実習が容易となり、基礎的な技能が習得できるよう工夫されている。 ・ 「生物育成に関する技術」では、露地栽培だけでなく、様々な容器を使った栽培を取り上げ、管理手順や写真や挿絵、比較資料によって具体的かつこまやかに示すことで、基礎的な技能の習得に結び付くよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全般的に、多くの写真や挿絵を用いた説明資料が効果的に掲載されており、基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得できるよう工夫されている。特に工具を使用する姿勢や手の動きなどが丁寧に示されており、正確な実習ができるよう配慮されている。 ・ 教科書全体を通して、関係のある学習内容のページを「リンク」マークで示すことにより、学習のつながりを踏まえながら、基礎的・基本的な知識・技能が習得できるよう工夫されている。
	<p>(2) 必要な思考力・判断力・課題解決力等を育成するために工夫されている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「材料と加工に関する技術」や「エネルギー変換に関する技術」では、製作の構想に多くのページを費やし、構想の流れを分かりやすく図示することで、機能や構造など、様々な設計要素を踏まえた構想がしやすいよう工夫されている。 ・ 「情報に関する技術」における情報モラルの学習では、プラス面とマイナス面の両面からインターネットや情報機器を評価したり、セキュリティ対策ソフトウェアの機能など技術的な側面から学習したりすることで、情報社会における判断力が育成されるように工夫されている。 ・ ふだんの学習から生徒が少しずつ評価・活用を繰り返すことができるよう、「技術の天びん」マークを設け、各編の最後には、環境的、経済的、社会的な側面から技術を評価し活用できるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「生物育成に関する技術」では、照明や養分補給をコンピュータで制御する「植物工場」の特徴と将来的な展望について示すことで、今後の生物育成と環境・社会とのかわりについて考察することができるよう工夫されている。 ・ 「情報に関する技術」におけるプログラム学習では、簡単な数当てゲームのプログラム学習から、応用的なライトレースカーによる計測・制御プログラムについて学習するよう構成されており、学習に深まりをもたせるよう工夫されている。 ・ 各章末には、技術を適切に活用する能力を育てるために、調べたり、考えさせたりする課題を設定しており、技術と社会や環境とのかわりについての理解に基づいた学習ができるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「C生物育成に関する技術」では、栽培計画・記録表の例が具体的に示されているとともに、実習例では、イラストを用いて栽培のポイントが分かりやすく掲載されており、栽培の計画や観察を通じた適切な対応がしやすいよう工夫されている。 ・ 「D情報に関する技術」におけるプログラム学習では、フローチャートを使ってプログラムを考えさせることで、計測・制御の処理の流れが理解しやすいよう工夫されている。 ・ 各学習内容の最後と全体の最後に、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てる学習項目を設定しており、技術と社会や環境とのかわりについての理解に基づいた学習ができるよう工夫されている。
	<p>(3) 主体的な学習習慣が身に付き、学習に取り組む態度を養っている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「技術分野のガイダンス」では、現在の社会で活用されている技術や技術にかかわる人の姿を取り上げたり、学習の成果を確認する場の紹介や、本学習が未来を創る礎になることを伝えたりすることで、今後の学習に主体的に取り組む意欲を高めるよう工夫されている。 ・ 「情報に関する技術」におけるデジタル作品の実習例では、学校生活をテーマとして取り上げることで、生徒の関心を高め、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。 ・ 各編の最後に「学習のまとめ」を設け、学習を振り返って自己評価し、関連する用語を掲載ページつきで併記することで、生徒が自ら復習できるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ガイダンス」では、ものづくりに求められる優れた材料や加工技術、環境問題や信頼性を取り上げ、技術の発展には、工夫し創造する力が大切であることに気付かせることで、今後の学習への関心を高めるよう工夫されている。 ・ 「情報に関する技術」では、前章で製作したライトレースカーをコンピュータで計測・制御する学習を通して、学習内容の関連を図るとともに、生徒の関心を高め、主体的に学習に取り組むよう工夫されている。 ・ 各章末には、「まとめ」と「章末問題」を設け、学習した内容をまとめることで、主体的な学習態度が定着できるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ガイダンス」では、身近な製品や技術に関する資料を多く取り上げ、技術が人間の生活を向上させ、産業の継承と発展に影響を与えていることに気付かせることで、今後の学習への関心を高めるよう工夫されている。 ・ 「D情報に関する技術」におけるデジタル作品の実習例として他の内容で学習した作品を紹介することで、学習内容の関連を図るとともに、生徒の関心を高め、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。 ・ 各学習項目の始めに「学習の目標」を、また、学習の節目に「ふり返り」を設定し、自己評価をさせることで、学習内容に加え、主体的な学習態度や学習習慣が定着できるよう工夫されている。

具体項目

技術

観点	発行者	東京書籍	教育図書	開隆堂出版
<p>2 学習指導要領の目標や内容等を踏まえて確かな学力の育成を図る上での特長</p>	<p>(4) よ社会や家庭生活の態度が養えるよう工夫されているか、改善し</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全般的に、各学習の初めに「考えてみよう」の項目を設け、身近な題材を基に、考えたり調べたりする事項を提示することにより、生徒が社会生活や家庭生活における課題意識を高められるよう工夫されている。 ・ 「材料と加工に関する技術」では、環境に配慮した製品やものづくりの技術を取り上げることで、持続可能な社会の実現に向けて考察し、自分でできることを見つけ、実践できるよう工夫されている。 ・ 各編の最後に設定されている「評価・活用してみよう」では、プラス面・マイナス面の両面から内容の評価を行い、「生活に生かそう」で発展的題材を示すことで、社会生活や家庭生活を改善しようとする意欲につながるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全般的に、「調べよう」及び「考えよう」の項目を設定することで、学習内容と社会生活や家庭生活とのかわりを意識できるよう工夫されている。 ・ 「材料と加工に関する技術」の「強さへの挑戦」や、「生物育成に関する技術」の「フード・マイレージ」では、統計資料や実験・実習を例示することで、独自の視点から、社会生活における課題を見いだせるよう工夫されている。 ・ 各章末には、新しい技術や、技術と環境や社会との関係について示すことで、社会生活や家庭生活を改善しようとする意欲につながるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全般的に、各学習の最初に「考えてみよう」「観察してみよう」「調べてみよう」などの項目を設け、身近なものから考えたり調べたりすることを学習のきっかけにすることで、社会や家庭生活における課題意識を高められるよう工夫している。 ・ 「A材料と加工に関する技術」では、ペットボトルやアルミ缶などの身近なもののリサイクルを取り上げることで、循環型社会・持続可能な社会における望ましい技術の在り方について考察し、自分でできることを実践し、行動できるよう工夫されている。 ・ 各学習内容の最後に設定されている「生活に生かそう」では、学んだことを生活の場で活用できるようにするための具体例やヒントなどを示すことで、社会生活や家庭生活を改善しようとする意欲につながるよう工夫されている。
	<p>(5) 配慮されているか。体験的な学習に取り組むながら、製</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書の冒頭に「実習の安全」として、生徒が自ら安全に関する項目を考えさせる工夫がされ、教科書全般を通して、「安全マーク」「衛生マーク」を記すことで、注意を喚起し、安全な作業の方法や事故防止のポイントが分かるよう工夫されている。 ・ 環境問題に関連する部分に「環境」マークを付け、具体的な問題点と解決すべき視点を示すことで、技術と環境を結び付けて考えられるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用工具や作業内容の注意すべき事項を作業工程に沿って「注意」マークで記し、安全な作業の方法や事故防止のポイントが分かるよう工夫されている。 ・ 「生物育成に関する技術」では、化学肥料や農薬使用の農業への効果と問題点について、生産性や害虫の駆除、環境への負担などの観点から示すことで、より適切な栽培方法を考察できるよう工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用する工具や作業内容に関する注意点を、「安全」マークで記し、安全な作業の方法や事故防止のポイントが分かるよう工夫されている。 ・ 環境問題に関連する部分に「環境」マークを付け、環境に配慮した具体的な工夫を示すことで、技術と環境を結び付けて考えられるよう工夫されている。

具体項目

観点	発行者	東京書籍	教育図書	開隆堂出版
<p>3 体裁の効果が使いやすいか、見やすさ等、ユニバーサルデザインの視点からの表記・表現や</p>	<p>(1) かな文字は、質や分量が豊富か。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全般的に、見出しには具体的な活動内容が示され、生徒が学習内容をイメージしやすい表現となっている。本文も学習のポイントを押さえた簡潔で分かりやすい文章表現となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本文が簡潔な文章表現となっており、実習資料では大きな写真や挿絵を使い説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎・基本となる内容について、豊富な写真と挿絵を用いて的確に説明している。本文も学習のポイントを押さえた簡潔で分かりやすい文章表現となっている。
	<p>(2) 写真、挿絵、図表などの配慮が、学習内容との関連や学習意欲を高めるか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 習得した学習内容を活用するために、グラフなどを読み取って考えをまとめる上で、効果的な統計資料や分類資料が多く掲載されている。 ・ 奇数ページの下には、「ひとくちQ & A」としてクイズ形式で学べる豆知識問題が設けられ、学習意欲を高め学習内容と関連した情報を楽しく学ぶことができるよう工夫されている。 ・ 安全や環境に関する内容や、他教科との関連、実習のコツなどを示すマークを用いることで、学習効果を高めるよう工夫されている。 ・ 生徒の関心を集めているアニメキャラクターの挿絵を学習内容と関連させて使い、学習への興味・関心が高まるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「生物育成に関する技術」では、科学的根拠に基づいて実習を行うことができるよう、統計資料が多く準備されている。 ・ 各章の初めには、トピックとして見開き1ページを使って学習内容と関連した情報を掲載し、学習意欲を高める工夫がなされている。 ・ 発展や安全に関する内容や、作業上の注意やコツを示すマークを設け、学習効果を高めるよう工夫されている。 ・ 人物の挿絵は、様々な年代の人物を用い、生活と関連付けた内容であることが分かるよう配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習内容を視覚的にとらえることができるよう、いずれの内容においても写真や挿絵、統計資料が多く用いられている。 ・ 各ページ下には「豆知識」を設け、学習内容と関連した便利な情報や生徒の興味をひく情報を掲載するとともに、奇数ページの上には、学習内容に関する工具などの写真を掲載し、学習意欲を高める工夫がなされている。 ・ 安全、環境、リンクなど様々なマークを用いることで、安全や環境に対する配慮や他の学習内容や家庭分野との関連などが一目で分かるよう工夫されている。 ・ 人物の挿絵は、学習内容と関連付けて掲載されており、学習への興味・関心が高まるよう配慮されている。
	<p>(3) レイアウトや紙質、製本等に配慮されているか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実習例など工程順が見やすくなるよう、横の流れで示している。 ・ 全般にわたって特別支援教育への配慮がされており、重要語句は黒色の太ゴシック体で示し、分かりやすい配色がなされている。 ・ 教科書のサイズがA B判と大きい分、挿絵や写真が大きく、爪見出しも内容ごとに色分けされるなど、全般にわたって見やすいものになっており、文章の情報量も多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習のねらい・図・本文が同じパターンでレイアウトされ、生徒が学習しやすいよう配慮されている。 ・ 重要語句は黒色の太ゴシック体で、分かりやすく表されている。 ・ 誌面は、適度の余白を設けて見やすくしてあり、また、直に記入ができるような工夫がなされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小題材ごとに、基本的に見開きレイアウトとなっている。 ・ 重要語句は黒色の太ゴシック体で、分かりやすく表されている。 ・ 内容のまとめりごとに基本となる色を変え、奇数ページには内容に沿った見出しが付いている。